

まちの話題

宇美町少年柔道教室 全国へ

6月23日(日)、大分県昭和電工スポーツセンターで開催された第34回マルちゃん杯全日本少年柔道大会(団体)(※1)で、宇美町少年柔道教室のチームが見事優勝し、9月に開催される全国大会への切符を手に入れました。
同教室のチームは、4月に出場した柔整旗少年柔道大会(※2)でも優勝を飾り、10月の全国大会への出場を決めていました。小柄なチームながら多彩な技で奮闘する選手の皆さんの全国大会での活躍が期待されます。

9月22日(日)
2019年度マルちゃん杯全日本少年柔道大会 @東京武道館
10月16日(水)
第28回日整全少年柔道大会(団体) @東京講道館



▲左から佐藤さん、音成さん、鮫島さん、白垣さん、平田さん(※1大会のチーム)
▲左から白垣さん、榎本さん、佐藤さん、白垣さん、平田さん(※2大会のチーム)

明治バイソン 優勝

6月22日(土)、粕屋中央小学校でレインボー九州少年ソフトボール大会、宗像・糟屋地区予選会が開催され、明治バイソンが見事に優勝しました。決勝戦の相手はひばりが丘チェリオ。宇美町同士のカードを明治バイソンが4対2で制し、8月18日(日)・19日(月)にみやま市で開催される本大会に地区代表として出場します。
エースの花田翔さん(宇美東小6年)は「本大会では全力で投げ、優勝をめざします」と、主将の越賀詩音さん(桜原小6年)は「チーム一丸となりてっぺんを取りにいきます」と、それぞれ力強く意気込みを語ってくれました。



▲地区予選会で優勝した明治バイソンの選手たち

糟屋郡民スポーツ大会が
開催されました

7月28日(日)、宇美町を主会場として、糟屋郡民スポーツ大会が開催されました。
今年で68回目を迎え令和初となるこの大会は、「糟屋郡民体育大会」から「糟屋郡民スポーツ大会」へ名称が変更され、「糟屋郡スポーツ協会創立30周年記念大会」として盛大に開催されました。
猛暑にも関わらず、15種の競技に郡民2,798人が参加し、宮内作良団長率いる491人の宇美町選手団は、町の威信をかけた汗握る熱い戦いを繰り広げました。



▲選手宣誓するバドミントン部の(左から)室崎高宏さんと沖村優奈さん(ともに宇美町)

【宇美町の大会結果】(団体のみ)

・陸上(一般女子) 3位	・卓球(一般) 3位
・陸上(青年女子) 3位	・卓球(青年) 2位
・バレーボール(一般女子) 3位	・バスケットボール(一般男子) 2位
・バレーボール(壮年女子) 2位	・バスケットボール(一般女子) 1位
・剣道(青年) 1位	・相撲(青年) 3位
・柔道(一般) 1位(Aチーム)、2位(Cチーム)、3位(Bチーム)	・相撲(小学生) 1位
・柔道(少年男子) 2位(Aチーム)、3位(Bチーム)	・バドミントン(混合) 2位
・柔道(少年女子) 2位(Aチーム)、3位(Bチーム)	・サッカー(一般男子) 3位
	・ソフトボール(一般男子) 2位
	・軟式野球(一般男子) 3位
	・水泳(女子) 3位

宇美町人権問題啓発
講演会開催

車いすマラソンアスリートランナーの山本浩之さん、美也子さんご夫婦を講師に迎え「あきらめない生き方～夢を持ち続けて～」と題して、7月6日(土)、中央公民館大ホールで講演会が開催されました。
これまで出場したパラリンピックの舞台裏や障がいを持つ子どもたちとのジュニア陸上教室の映像を交え、車いす生活になってからの競技者生活のことなどについて講演されました。「あきらめないこと」、「前を見て夢を持って生きること」など、心に響くメッセージを参加者へ送っていました。最後は山本選手へ熱いエールが送られ、会場が一体となりました。参加者からは「前向きに生きる心の強さを感じた」や「日々を一生懸命に過ごしたい」といった感想が寄せられました。



▲講演する山本浩之さん

図書館
だより

宇美町立図書館
☎932-0600
FAX 932-0631

「図書館を使った調べる学習コンクール」作品づくりのお手伝いをしています

夏休みも後半になり、調べる学習も佳境に入ってきました。図書館では、受賞作品のレプリカの一部を9月25日(水)まで展示しています。優秀作品を手にとりご覧ください。

また、平日には、学校司書が「おたすけ先生」として、土・日は町立図書館職員が、調べる学習のお手伝いをしています。来館してご相談ください。

9月の特集コーナー

- 一般書コーナー
「みんな地球のなかまたち」
『どぶつたちの贈り物』
小川洋子/著 P.H.P.研究所
『鯨鮫(くじら)と呼ばれた男』
東茂美/著 鳥海社
- 児童書コーナー
「みて、よんで、かんじて」
『ワウワウかがく』
『泣けるいきもの物語』

今泉忠明/監修 学研プラス
『ちぎゅうがわれた!』
田島征三/え ひだまり舎

◆新刊案内

一般書
『話を聞きたがらない夫悩みに聞いてほしい妻』
岡田尊司/監修 KADOKAWA

親との関係からできた対人関係のクセがわかれば、家族全員の人生が変わる!精神科医が、夫婦・家族のコミュニケーションのコツを、愛し方のタイプ(愛着スタイル)ごとにマンガで紹介する。
『話を聞きたがらない夫悩みに聞いてほしい妻』
児童書
『かけっこ』
みやけ あつこ/著 文芸社

『かけっこ』
みやけ あつこ/著 文芸社
ニワトリのコッコが、自分が産んだ卵と、かけっこ競走をすることに。ところが転がる卵のあとを、コッコは羽をばたばたさせて追いかけてます。ニワトリが先か卵が先かという永遠のテーマをモチーフにした、ユニーク絵本。

ざっくポラン
宇美町ボランティア情報

活動紹介
特定非営利活動法人
宇美こども子育て
ネット・うくみん

子どもと大人がともに育つ地域をめざし、人と人の繋がりを大切にしながら活動しています。親子や地域の人が交流できるような楽しい講座やイベントを企画しています。各種イベントの詳細は、ホームページや子育てカレンダー「ねえ、うくみん」をご覧ください。

【今後のイベント】
日時 10月20日(日)
10時~15時
場所 宇美南町民センター

定例会
毎月第3金曜日の10時から12時に、ふみらぼで楽しく定例会を開催していますので、ぜひ見学に来てください。

プロフィール

- ・設立 平成14年4月
- ・会員 約80人
- ・活動内容 子育て支援センター「ゆうゆう」の運営、子育て関係の情報交換や講座・イベントの企画・運営



※見学したい人はご連絡ください。詳細はふみらぼまで。

このコーナーでは、ボランティアなどの公益的な町民活動をしている人や団体を応援し、ボランティアの「はじめの一步」のきっかけになるような記事を掲載しています。

問 まちづくり課
共働のまちづくり係
☎934-2370

Q 公共施設 クイズ

答え ④約7割

多くの方が「公共施設の老朽化問題」に関心を持っているようです。ただ、次世代に良好な公共施設を引き継ぐため「宇美町公共施設再配置計画」を策定したところですが、この問題に特に関心を持ってほしい10代と40代の認知度が4~5割程度と低い結果でした。

「公共施設の老朽化問題」とは…高度経済成長期に公民館や学校施設などの箱物施設や水道管、道路などのインフラ施設が一斉に整備されましたが、多くの自治体の財政が厳しくなる中で、全ての公共施設を維持することが困難となり、対策を講じなければ近い将来、事故の原因となる公共施設の荒廃が進んでしまうことです。

問 財産活用課 資産管理係
☎934-2268